

32 東京法学院生徒・職員・予算・支出調査

(明治三十三年十二月)

(欄外注記1)
明治卅三年十二月十四日受
出

第三課主任 属安藤誠(印)

知事(代理・阪本印) 内務部長(阪本印) 第三課長代(丹羽印)

文部省へ送付按

(朱書)
〔三甲五二三ノ四〕

(欄外注記2)
明治三十年酉専甲九四〇号ニ基キ府下左記学校予算調書及御送
付候也

年月日

府知事

文部省専門学務局長
文部省実業学務局長

左記

私立エキ学校

私立々教学院立教中学校

私立麻布中学校

正則中学校

慶応義塾大学部

慈恵医院医学校

攻玉社中学校

東華中学校

中学郁文館

済生学舎

早稲田中学校

成城学校

薬学校

商工中学校

日本中学校

明治義会中学校

日比谷中学校

日本体育会体操学校

実践女学校

女子工芸学校

哲学館

京北中学校

錦城中学校

神田中学校

大成中学校

独逸学協会学校

順天中学校

東京中学校

東京数学院

航海学校

日本法律学校

東京法学院

明治法律学校

東京物理学校

専修学校

以上三十五校

(欄外注記1)

「收受三甲五一三三号」「判決十二月十四日」「施行十二月十四日」

(欄外注記2)

「三乙三一二五号」「三乙三〇七四号」「三乙三二五九号」「三乙三〇一三三号」「三乙三〇八二二号」「三〇四号」「三甲二六四号」

「三乙四七八九号」

(欄外注記3)

「完結」「三十四年二月二十八日」

(欄外注記1)
明治卅三年十一月五日受
日出

第三課主任属安藤誠(印)

知事 内務部長(仮本印) 第三課長(岡印)

郡区長(照会按)

(朱書)
〔三甲五二三ノ二〕

明治三十年十一月九日付三甲第七五〇号ノ二ヲ以テ及通牒置候
公私立中学校専門学校及実業学校ニ関スル事項ハ毎年十月末日
マテニ可差出ノ処今以テ其儀無之不都合不尠候条至急御取調ノ
上御差出相成度此段及照会候也

年十一月五日付

内務部長

割印	割印	割印	割印	割印	割印	割印	割印	割印	割印	
豊多摩郡長宛	麴町 区长宛	神田 区长宛	日本橋区長宛	京橋 区长宛	芝 区长宛	麻布 区长宛	牛込 区长宛	小石川区長宛	本郷 区长宛	下谷 区长宛

二按

明治三十年十一月九日付三甲第七五〇号ノ二ヲ以テ及通牒置候
公私立中学校専門学校及実業学校ニ関スル事項ハ毎年十月末日
マテニ御差出可相成ノ処貴校ニ関スル事項今以テ其ノ儀無之取
扱上差支不尠候条至急御差出相成度此段及照会候也

年十一月五日付

内務部長

割印	割印
第一中学校長宛	城北中学校長宛

三按

明治三十年十一月九日付三甲第七五〇号ノ二ヲ以テ及通牒置候
公私立高等小学校生徒調ノ儀ハ毎年十月末日マテニ可差出ノ処
今以テ其ノ儀無之不都合不尠候条至急御取調ノ上御差出相成度
此段及照会候也

年十一月五日

内務部長

割印	割印	割印	割印	割印	割印	割印	割印	割印	割印
荏原 郡長宛	北豊島郡長宛	南足立郡長宛	南葛飾郡長宛	西多摩郡長宛	北多摩郡長宛	赤坂 区长宛	四谷 区长宛		

東京法学院生徒調 明治三十三年十月一日現在

割印 浅草 区长宛
 割印 本所 区长宛
 割印 深川 区长宛

(欄外注記)
 普通丙第一〇六号

明治三十年酉専甲九四〇号ヲ以テ及通牒置候公私立中学校専門
 学校及実業学校(徒弟学校ヲ含ム)ニ関スル事項ハ毎年十月末
 日マテニ報告可相成ノ処其期ニ後ル、モノ往々有之不都合不
 候条以来右様ノ義無之様御取計相成度此段及照会候也

明治三十三年十月卅日 (抹消)

文部省実業学務局長事務取扱

法学博士 木場貞長印

文部省普通学務局長 沢柳政太郎印

文部省専門学務局長文学博士 上田万年印

東京府知事男爵 千家尊福殿

(朱書)
 [庶甲第六五一号]

本月五日三甲第五一三号ノ二ヲ以テ御照会ノ件了承即チ法学院
 外十二校ニ係ル学事調査事項別括及御送致候也

明治三十三年拾壹月卅日

神田区长 桑田房吉印

内務部長

東京府書記官 阪本鈺之助殿

区別	備考	現在平均年齢	学年級数
高等小学校卒業ノ者 同 三学年卒業ノ者 同 二学年卒業ノ者 同 一学年卒業ノ者 尋常小学校卒業ノ者 尋常中学校ヨリ転校ノ者 尋常中学校卒業ノ者 其他学業履歴ニヨリ無試験入学ノ者 本院学則第九条ニヨリ甲種入学試験ヲ経テ入学シタル者 同上乙種入学試験(尋常中学卒業程度)ヲ経テ入学シタル者 員外生トシテ入学ノ者(入学試験未済者)	一、〇五四 二十一年位 三学級 三二六 二五六 七一三 一九二	九月一ヶ月間	本院ハ毎年九月ヲ以テ学年ノ始期トス
前学年卒業退学者 前学年半途退学者 本年入学志望者 本年入学ノ者			
前学年卒業退学者 前学年半途退学者 本年入学志望者 本年入学ノ者			
高等小学校入学ノ者 他ノ官公立学校へ入学ノ者 私立諸学校へ入学ノ者 実業ニ就キタル者 除名放校シタル者 死亡シタル者 事故其他疾病ニヨリ退学ノ者			
合計			
高等小学校卒業ノ者 同 三学年卒業ノ者 同 二学年卒業ノ者 同 一学年卒業ノ者 尋常小学校卒業ノ者 尋常中学校ヨリ転校ノ者 尋常中学校卒業ノ者 其他学業履歴ニヨリ無試験入学ノ者 本院学則第九条ニヨリ甲種入学試験ヲ経テ入学シタル者 同上乙種入学試験(尋常中学卒業程度)ヲ経テ入学シタル者 員外生トシテ入学ノ者(入学試験未済者)	二五七 二七 二五六		
合計			
高等小学校卒業ノ者 同 三学年卒業ノ者 同 二学年卒業ノ者 同 一学年卒業ノ者 尋常小学校卒業ノ者 尋常中学校ヨリ転校ノ者 尋常中学校卒業ノ者 其他学業履歴ニヨリ無試験入学ノ者 本院学則第九条ニヨリ甲種入学試験ヲ経テ入学シタル者 同上乙種入学試験(尋常中学卒業程度)ヲ経テ入学シタル者 員外生トシテ入学ノ者(入学試験未済者)	六〇八 八 九七 七一三		
合計			

前年卒業生	高等学校へ入学ノ者 其他ノ官公立学校へ入学ノ者 私立諸学校へ入学ノ者 官庁へ奉職ノ者 学校教員ト為リタル者 実業ニ就キタル者 一年志願兵ト為リタル者 士官候補生ト為リタル者 死亡ノ者 其他ノ者	一九二 一九二 一九二
合計		一九二

東京法学院高等法学科生徒調 明治三十三年十月一日現在

現任平均年齢	二五	備考
学年級数	廿五年位	
本年入学志望者	三	
同入学者	一	
前学年半途退学者	除籍者一一	
同卒業業者	一	

東京法学院在外生調 明治三十三年十月一日現在

現在平均年齢	一、九九三	備考
学年級数	不詳	
本年入学志望者	三	
同入学者	一	
前学年卒業業者	一、九九三	

東京法学院予算調 明治三十四年度 (自明治三十三年九月至明治三十四年八月)

科目	本年度		前年度		比較	備考
	計	雑収入	計	雑収入		
在院生授業料	二、四八〇、〇〇〇	二、四八〇、〇〇〇	二、四九七、〇〇〇	二、四九七、〇〇〇	増	延人数数式万參千九百拾人月謝金五拾錢此金壹万九百五拾五円
在外員月謝	一、九五五、〇〇〇	一、九五五、〇〇〇	一、九四四、〇〇〇	一、九四四、〇〇〇	減	延人数数式万參千九百拾人月謝金五拾錢此金壹万九百五拾五円
合計	三、〇、三六〇、〇〇〇	三、〇、三六〇、〇〇〇	二、八、五七七、〇〇〇	二、八、五七七、〇〇〇	増	延人数数式万參千九百拾人月謝金五拾錢此金壹万九百五拾五円

支出之部

科目	本年度		前年度		比較	備考
	計	俸給	計	俸給		
院長無給	〇	〇	〇	〇	増	院長無給
幹事無給	〇	〇	〇	〇	増	幹事無給
講師無給	〇	〇	〇	〇	増	講師無給
雑給	二、二二二、〇〇〇	二、二二二、〇〇〇	二、二二二、〇〇〇	二、二二二、〇〇〇	減	入学試験者五百八拾人者人ニ付金參拾錢此金七百七拾四円不用品私下代金四拾貳円

		校費		
諸雇給	二,三〇八,〇〇〇	二,二二八,八五六	九三,五三三	雇給七人内月給九百 四百八十元同此 金百八拾伍元七 圓臨時雇手此八 拾八圓使老四人 參百八拾四員給 人此金七拾員
備品費	九八,〇〇〇	一〇一,五五〇	三,五五〇	椅子七脚此金貳拾 圓掛式脚此金拾 圓器具修繕金四 圓書籍六拾種此 金八拾貳圓官報 此金七圓式拾錢 全書老部此金壹 拾錢新聞雜誌拾 此金六拾五員六 拾錢
圖書購入費	一,三五五,〇〇〇	一,六三九,四七六	三八四,四七六	筆拾對此金五圓 挺此金參圓美濃 五拾帖此金參圓 紙參拾八員此金 四圓朱印肉此金 帳簿此金拾五員 石炭五噸此金五 木炭五百俵此金 五圓石油拾式此 式拾貳圓拾貳員 此金百參拾貳圓 此金百參拾貳圓 燈點火料此金貳 壹員七拾錢
薪炭油及電話費	六二九,七〇〇	六三三,九八〇	〇四四,一〇〇	東京新聞拾回此 百拾地方新聞九 此金九百四拾五 家屋全体火災保 險費金貳百拾員
廣告料	一,八五五,〇〇〇	一,九四四,一七九	一〇〇,一七九	市街宅地租外九 金百八拾貳員拾 試驗諸費此金百 六圓五十員慶賞 參拾圓院友及卒 招待費金七拾九
稅金	一八二,一〇〇	一七九,七九三	二,三〇七	
畢業證書與式費	三三五,五〇〇	三五六,六六五	一,一六五	
集會費	二,五三五,〇〇〇	二,七九〇,七三三	二五五,七三三	本院内集會拾回 六百圓院友地方 集會拾回此金千 參拾五員

受持学科	職名	俸給	就職年月	卒業學位	族籍	氏名	生年月
經濟學	院長			法學	岩手族	武夫	安政元年九月
	幹事			法學	鳥取民	奧田	萬延元年二月
	講師			法學	高知族	土方	安政六年二月
債權論			明治二十一年七月	法學	新潟族	伊藤	安政五年六月
羅馬法			二十一年七月	法學	石川族	戶水	文久元年六月
憲法及行政法			二十二年七月	法學	東京府族	穂積	文久元年三月
			三十年九月	法學	静岡族	金井	慶應元年三月

東京法学院職員調

計	予備費	賞与費	營繕費	雜費
三〇,三三六,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	六二一,〇〇〇	三三〇,〇〇〇	八,八二一,二〇〇
二,一六五,八三七		六、五〇〇	四九、〇三〇	一、〇四五、一三〇
通信運搬費金貳千 百五拾圓印刷費 度此金四拾伍圓 服費金七千九百 費金老萬千九百 五百圓臨時費金 式百圓諸雜費金 百六拾六員七拾 各所修繕拾ケ所金 百五拾員 拾七人へ貳回金 式拾四員五人へ 金參拾八員 前年度於テモ金 ノ予備金アリシモ 科目不足額ニ對シ 用分賦セリ				

商 法 行 為 論	債 權 法 論	物 權 法 論	刑 事 訴 訟 法	刑 法 各 論	民 事 訴 訟 法	行 政 法	契 約 各 論	訴 訟 演 習	擬 律 擬 判	物 權 一 部	海 商 法	國 際 公 法	契 約 法 學	英 語 法 學	憲 法	不 法 行 為 論	親 法 學 通 論	法 學 法 科	羅 馬 法 論	原 律 書 論	法 律 學 論	會 社 法	債 權 私 犯 論	英 法 科 論	手 形 法	
二	四	二	二	二	二	四	二	二	六	二	二	四	二	四	二	二	六	二	二	二	二	二	二	二	二	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	八月	七月	八月	三月	三月	三月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	
士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	
北海	秋田	東京	東京	石川	石川	奈良	福島	東京	茨城	石川	石川	石川	群馬	佐賀	神奈川	神奈川	神奈川	千葉	千葉	千葉	長野	長野	長野	東京	東京	
道	田	府	府	族	族	族	族	族	族	族	族	族	族	族	族	族	族	族	族	族	族	族	族	族	族	
青	中	豊	豊	岩	岩	岡	馬	寺	羽	朝	朝	秋	肥	副	小	小	小	平	平	平	原	原	原	岡	岡	
山	隆	鳴	鳴	野	野	岡	場	嶋	生	倉	倉	山	田	嶋	沢	沢	沢	山	山	山	原	原	原	野	野	
衆	三	直	直	新	新	実	愿	直	願	外	外	雅	平	義	政	政	政	山	山	山	嘉	嘉	嘉	敬	敬	
司	隆	通	通	平	平	実	愿	直	願	外	外	雅	平	義	政	政	政	山	山	山	嘉	嘉	嘉	敬	敬	
明	十	十	十	十	十	九	八	九	四	三	三	三	一	一	一	九	九	五	五	五	三	三	三	九	九	
治	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
四	元	元	元	元	元	元	元	元	元	元	元	元	元	元	元	元	元	元	元	元	元	元	元	元	元	元
年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年

刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法	刑 事 訴 訟 法
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月
士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士	士
靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡	靜岡
石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石
渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡	渡
敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏	敏
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安
政	政	政	政	政	政	政	政	政	政	政	政	政	政	政	政	政	政	政	政	政	政	政	政	政	政
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六
年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年

民法 総論										
四										
講師	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
講費	同	七円	同	同	同	同	同	八円	同	同
開講	九月三十三年	三月二十四年				九月三十二年	一月二十五年	九月三十二年	十月三十三年	十月三十三年
卒業	法学士	法学士	法学士	法学士	法学士	法学士	法学士	法学士	法学士	法学士
出身	千葉県 川名兼四郎	高知県 上村貞	東京府 望月泰三	岩手県 早田豊	福岡県 岡部又太郎	三重県 川瀬栄太郎	新潟県 石黒誠一	島根県 岡崎熊三郎	静岡県 佐藤章	鳥取県 正墻肇
卒年	明治八年三月	嘉永六年十一月	文久元年三月	明治十一年四月	明治八年十二月	明治十年四月	明治元年十月	明治五年十月	明治十年二月	明治十三年十一月

(欄外注記1)

「収受甲五二三号」「判決十一月五日」「施行十一月五日」

(欄外注記2)

「収受明治三十三年十月三十日・三甲五二三号」

(明治三十三年 文書類纂 学事 624 D7 4)